

資料提供
平成 30 年 6 月 12 日
課名：畜産課
担当：西本
内線：3603
ダイヤルイン 082-513-3598

6 月 19 日（平成 30 年度広島県版「牛乳の日」）に 広島県牛乳普及協会が知事を表敬訪問します

～6 月は牛乳月間～

国連食糧農業機関（FAO）が定めた 6/1「世界牛乳の日」及び6月の「牛乳月間」にあわせて、広島県牛乳普及協会が広島県知事を表敬訪問し、県産牛乳の PR をします。是非、取材をお願いします。

詳細は別紙のとおりです。

◆◆◆知事表敬訪問◆◆◆

6 月 19 日（火）14：00～14：15 湯崎知事を訪問

場所：県庁本館北館第一応接室（広島市中区基町 10-52）

14：00 知事へ県産牛乳に係る取組を紹介

（県内の酪農情勢及び「乳和食」の紹介をします）

14：12 記念撮影

14：15 終了

◆◆◆昨年度の表敬訪問風景（H29.6.7）◆◆◆



湯崎知事に広島県産の牛乳をお渡ししました。（2017年）

平成30年 6月 12日

報道関係者 各位

広島県牛乳普及協会
会長 岩竹重城



取材のお願い

6月19日、広島県版「牛乳の日」!

ご存じですか? 6月は牛乳月間です!

「広島県産牛乳と“乳和食”で健康寿命を延ばそう!」をキャッチフレーズに、牛乳の新たな活用方法を知事と教育長にご紹介します。

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は多大なるご支援ご協力を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。

さて、国内経済の動向や食の多様化によって、長引く牛乳・乳製品の消費減少の傾向に食い止めを掛けるためには、牛乳・乳製品への正しい知識や理解、また、安全性について、消費者にわかりやすい情報を提供する必要がある、FAO(国連食糧農業機関)が2001年に6月1日を「世界牛乳の日」と制定し、我が国においても10年前より国内の酪農・乳業関係団体が一体となって生産者と消費者を結ぶイベントとして、6月1日の「牛乳の日」及び6月の「牛乳月間」において消費拡大キャンペーンを全国規模で展開しております。

当協会も広島県版「牛乳月間」として関連イベントを計画し、その開始に当たり6月19日(火)を「牛乳の日」として、湯崎知事並びに平川県教育長を表敬訪問し、「安全・安心!新鮮」な「広島県産牛乳」を贈るとともに、牛乳と和食を合わせることで減塩効果が期待出来る、「乳和食」を紹介することで、県民の皆様に牛乳・乳製品の一層の消費と、健康寿命の延伸を広く呼び掛けていただく機会として訪問の承諾を得たところであります。

つきましては、このキャンペーンの主旨をご理解賜り、是非とも当日の取材とテレビ・ラジオ等にて報道をいただきたく宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

・日時 平成30年6月19日(火)

知事 14:00~14:15(北館第一応接室)

教育長 15:00~15:15(教育長室)

・主な訪問者

団体名	役職	氏名	備考
広島県牛乳普及協会	会長	岩竹 重城(イワタシゲキ)	広島県酪農業協同組合 代表理事組合長
広島県牛乳普及協会	副会長	尺司 守夫(シヤクシモリオ)	広島メイトー牛乳協会 会長
広島県牛乳普及協会	会員	吉田 秀幸(ヨシダヒデアキ)	日本酪農協同株式会社 広島工場 工場長代理
広酪メンバーズクラブ	委員長	砂子 拓也(スナゴタカヤ)	酪農家

* 連絡先: 広島県牛乳普及協会事務局 担当: 鈴木 or 原谷 TEL(0824-64-2211)